

兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 3 号)

2020年11月 5日発行
兵庫のり研究所

大型珪藻コシノディスカスは海域毎により発生量に大小見られており、依然としてやや多い状況にあります。栄養塩は一部地点を除き、西浦及び東浦海域で概ね $2 \mu\text{g at/L}$ 前後、淡路島南部 (阿万・灘・由良) で $1 \mu\text{g at}$ 前後の値でした。

(珪藻ほか)

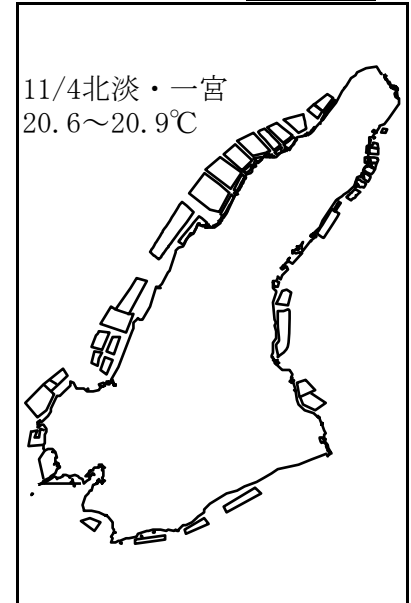
各地点のコシノディスカス発生量 (海水 1 L あたり) は以下の通り。

北淡一宮：300～450細胞、湊：500細胞、阿万：180細胞

灘～東浦：450～600細胞

海域毎により発生量に大小あり、前回調査と比較し同程度ないし全般にやや増加している。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	2.3	2.1	3.6	3.2
	リン	0.43	0.37	0.41	0.42
西浦地先	窒素	3.0	2.2	5.4	5.2
	リン	0.64	0.49	0.61	0.52
南浦地先	窒素	2.9	1.6	4.7	2.9
	リン	0.54	0.37	0.57	0.31

(10/26)

(11/6)

栄養塩 (窒素) 図

2020年11月 5日調査

